

日本語学習支援基金 ～令和4年度の事業報告～



日本語指導が必要な児童生徒数が全国で一番多い愛知県では、県と地元経済界などが協力して平成20年度と平成28年度の2回にわたり「日本語学習支援基金」を造成し、地域社会全体で外国につながりを持つ子どもたちの日本語習得の促進と、地域での居場所づくりを進めてきました。

令和3年度末で第2次造成の基金は終了しましたが、現在の外国につながりを持つ子どもたちを取り巻く状況等に鑑み、令和4年度に第3次造成が決定し、令和8年度までの予定で継続実施しています。

＜第3次造成の事業内容＞

日本語教室への支援	
①日本語教室運営への支援	外国人児童生徒に日本語を指導する日本語教室に対し、教室の運営に必要な経費の一部を助成します。
②キャリア支援への助成	日本語教室で学習する外国人児童生徒を対象とした、社会的自立に向けたキャリア支援事業の実施にかかる経費の一部を助成します。
外国人学校への支援	
①日本語指導者の雇用助成	外国人学校が雇用する日本語指導者の経費の一部を助成します。
②日本語学習教材の給付	外国人学校が希望する日本語学習教材の購入費用を助成します。

◆令和4年度の実績◆

令和4年度は、37団体58の日本語教室と外国人学校4校を助成認定し、日本語教室では延べ33,213人、外国人学校では延べ10,220人の児童生徒の日本語学習を支援しました。また、外国人学校へは、授業で使用するための日本語学習教材（テキスト、ドリルなど）107冊の給付も行いました。

日本語教室では、依然として、新型コロナウイルスの終息が見通せない中、オンラインを活用した授業を行ったり、参加者が多い日は部屋を分けて対面授業を行うなど、工夫しながら活動しておられました。

令和4年度から新たに助成対象となった日本語教室をいくつかご紹介します。

☆明治日本語しゃべろうかい（名古屋市南区）

明治学区連絡協議会が主催する教室で、幼児から高校生までを対象に、日常生活に関する会話やひらがな、カタカナ、漢字の読み書き練習などの指導をおこなう教室です。勉強が終わった後は、簡単なゲームなどで日本文化を学んだり、学習者とボランティアとが交流を深める活動もします。

☆さくらんぼ塾（豊橋市）

小学校で教諭をしていた代表の方が、退職後も外国人児童生徒をサポートしたいとの思いから学校外に開設した教室で、小中学生を対象に、ひらがなやカタカナ、漢字の読み書きを学んだり、学校のプリント等を使って学習しています。

☆コスモス小牧第二教室（小牧市）

一色コスモスサポート学習の会が主催する教室は小牧市内にいくつかありますが、この教室は日本ガイシ（株）からの会場提供とボランティア支援を得て、新たに開設したものです。小中学生が、漢字の読み書きや学校の課題、日本語能力試験の勉強を行っています。



▲コスモス小牧第2教室

◆キャリア支援助成事業の様子◆

外国人児童生徒に、より自分の将来に対して明るいビジョンと目標を持ってもらうことなどを目的に、卒業生や先輩から進学や就職について話を聞いたり、講師を呼んで入学や就職試験対策をしたり、進学を希望する学校の見学や企業訪問などを行う「キャリア支援助成」が、第3次造成から新たに始まりました。令和4年度に実施された事業について、各教室からご報告をいただいていますので、その一部をご紹介します。

☆名古屋YWCAグローバルスクール「高校準備クラス」（名古屋市中区）

「先輩4人による体験談を聞く会」 実施日：令和4年9月13日（火）

夜間定時制高校や昼間定時制高校へ通う高校生3人をお招きし、受験対策や高校の様子などについてお聞きしました。1年生の時はあまり授業の日本語がわからなかったことや、理解が難しい科目があることなども語られ、日本語学習がとても大切だということが分かりました。一方で、学校生活では友達ができ楽しいことや、先生が親切に教えてくれることなど、大変なことはばかりでなく充実した側面があることもわかりました。

「進路ガイダンス」 実施日：令和4年10月8日（土）

過年度生*と保護者を対象に、日本の高校の種類や入試の試験内容と日程などを説明するとともに、名古屋市内の定時制高校の紹介、学費、今後の受験に向けてのスケジュールの説明などを行いました。ネパール国籍を持つ生徒がほとんどだったため、ネパール出身の学生に同時通訳をお願いしましたが、そのおかげで内容についての理解がより深まり、質疑応答もスムーズに行うことができました。



※過年度生・・・母国で日本の義務教育にあたる課程を修了し、日本で高校進学を目指す子どもたち。

☆ 放課後学習支援教室「アーモンド」(安城市)

「企業の方によるお仕事紹介」 実施日：令和4年8月18日（木）

デンソー労働組合の方をお招きして、(株)デンソーの紹介をしていただきました。製造している車の部品の紹介や、ロボットの技術を使って農業にも関わっていることなど、私たちのイメージしていること以外のお話をしていただき勉強になりました。



また、工場の中にはいろいろな職種があり学歴によって就ける職種が違うこと、海外拠点の話、日本国内の工場にも多国籍な仲間が働いていることなどを聞きました。

最後の質問の時間には、宗教への対応などの質問も出て、とても内容の濃い時間となりました。

☆ あいうえ Oguchi (大口町)

「1日消防士体験」 実施日：令和4年12月10日（土）

消防署から依頼があり、日常生活に必要なことを学ぶとともに、将来なりたい職業の一つになればいいと思い、教室で実施することとしました。

119番通報の方法を学び、通報の練習をしたり、はしご車や放水、消火器などを体験した後、ロープで綱引きも行いました。体験などをやる中で、高学年でも自分の住所が分からない、電話のかけ方が分からない等、いろいろな課題も見つかりました。



◆ 第3次造成にご協力いただき、ありがとうございます ◆

第3次造成にかかる寄付総額 **38件 18,803千円** (令和5年6月15日現在)

日本語学習支援基金の第3次造成にご協力いただいた企業・団体の皆様をご紹介します。

※お名前(会社名)の掲載にご承諾いただいた方のみをご紹介します。(50音順)

株式会社アイシン様、愛知県信用保証協会様、いちい信用金庫様、NDS株式会社様、岡谷鋼機株式会社様、株式会社きんでん中部支社様、国際ロータリー第2760地区様、株式会社サーラコーポレーション様、住友理工株式会社様、株式会社大丸松坂屋百貨店様、株式会社ツール・モンド様、東海旅客鉄道株式会社様、東邦ガス株式会社様、豊島株式会社様、トヨタ自動車株式会社様、株式会社豊田自動織機様、名古屋競馬株式会社様、名古屋鉄道株式会社様、日本ガイシ株式会社様、福玉株式会社様、リンナイ株式会社様

◆ 日本語学習支援基金へのご寄付をお願いします ◆

日本語学習支援基金は、企業や県民の皆様からの寄付金によって運営されています。ぜひご協力ください。

- ◇ お問い合わせ ◇ 日本語学習支援基金事務局（公益財団法人愛知県国際交流協会）
〒460-0001 名古屋市中区三の丸二丁目6-1 愛知県三の丸庁舎内
〔ご寄付に関すること〕
総務企画課総務管理担当 電話 052-961-8744 E-mail : somu@aia.pref.aichi.jp
〔事業内容に関すること〕
交流共生課交流共生担当 電話 052-961-1409 E-mail : kikin@aia.pref.aichi.jp

今年も第20回! ~ワールド・コラボ・フェスタ 2023~



10月14日(土)・15日(日)に、栄のオアシス21で毎年恒例「ワールド・コラボ・フェスタ」を開催します!みなさまのご支援・ご協力のおかげで、20回目を迎えます。

このイベントは、この地域で国際交流・国際協力・多文化共生・SDGsに関する活動をしているNGOやNPO、政府機関や企業が集まってつくりあげる中部地区最大級の国際イベントで、ステージでは華やかなパフォーマンスやトークショーが、ブースではワークショップや物品販売などが展開されます。



▲ステージの様子



▲ブースの様子

昨年度はwithコロナのなか試行錯誤での開催でしたが、天候にも恵まれ、約64,000人の方にお越しいただきました。お越しいただいたみなさま、ありがとうございました。今年もより良いものを目指して頑張ります!ステージやブースのほか、クイズラリーや抽選会など、楽しめるプログラムをご準備してお待ちしております。

※一般出演/出展団体の募集は終了しております。

【協賛団体募集中】

パンフレット(2万部印刷)・公式ウェブサイト・当日の看板等への広告や企業ロゴの掲載にて、協賛していただける企業・団体様を募集しています。ご興味をお持ちの方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

※申し込み受付は **7月末まで**

→詳しくはこちら

<https://www2.aia.pref.aichi.jp/topj/wcflink.html>

【問合せ先】

交流共生課 TEL: 052-961-8746

E-mail: koryu@aia.pref.aichi.jp



▲昨年のパンフレット

国旗を貸し出しています!



当協会では、愛知県内で開催される国際交流・国際協力・多文化共生の推進に寄与すると認められる事業で使用される国旗(掲揚旗・卓上旗)の貸出を行っています。貸出は無料です。事前に国旗の在庫を確認していただき、貸出日の一週間前までに国旗借用申請書を提出していただくようお願いします。

なお、営利を目的とするもの、特定の企業の広告につながるおそれのある事業など、貸出対象外の事業があり、国旗を貸し出せない場合もあります。国旗の貸出を希望される方は、前もって当協会企画情報担当までお問い合わせください。

▼詳細は、当協会ウェブページをご覧ください。国旗借用申請書もダウンロードできます!

<https://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/kokki/index.html>



▲卓上旗